



# 北山村 議会だより

編集発行  
和歌山県北山村議会  
TEL 0735-49-2331  
FAX 0735-49-2207



林道平田大谷線からの雲海

(2021年12月12日の早朝)

## 令和3年12月定例会が開催されました

令和3年度補正予算案・条例改正案等を審議／可決 P 2

議長・副議長選挙・議会構成について

議員が村政を問う！ 一般質問 P 3～P 5

議会日誌 議員のひとりごと P 6

令和3年12月定例会 ～令和3年度補正予算、条例改正等を  
審議・可決、一般質問、議長選挙を行いました。～

本定例会は、12月20日、23日（会期4日間）で開催されました。20日の開会日は、諸般の報告として、村長の行政報告並びに提案理由の説明が行われました。

その後、議案の審議を行い、令和2年度決算認定等、条例制定の議案、令和3年度補正予算などが審議されました。

2日目の23日は一般質問が行われ、山口廣一郎議員、前岡武津雄議員、藪本英明議員の順に村行財政についての質問を行い、活発な議論が行われました。

今回の定例会の最後に、議会の申し合わせにより議長の任期が2年となっているため、議長、副議長の選挙が行われ、新しい正副議長は、久保學議長、久保隆俊副議長に決まりました。

また、和歌山県後期高齢者医療広域議会の議員に前岡武津雄議員が選出され、議会選出の北山村監査委員に久保隆俊副議長が選任されました。

### ●議決された条例・予算等の議案は以下のとおりです。

承認第 9号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度一般会計補正予算（第4号））
承認第10号	専決処分の承認を求めることについて（北山村長の給与等に関する条例の一部を改正する条例）
承認第11号	専決処分の承認を求めることについて（職員の給与に関する条例の一部を改正する条例）
承認第12号	専決処分の承認を求めることについて（北山村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例）
議案第43号	北山村国民健康保険条例の一部を改正する条例について
議案第44号	令和3年度北山村一般会計補正予算（第5号）について
議案第45号	令和3年度北山村介護保険特別会計補正予算（第2号）について
議案第46号	令和3年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第1号）について
議案第47号	令和3年度北山村地域振興事業特別会計補正予算（第2号）について
同意第 1号	北山村監査委員の選任について

議会構成が変わりましたので  
お知らせいたします。

議長 久保 學

副議長 久保 隆俊

総務建設常任委員会

委員長 藪本 英明

副委員長 久保 隆俊

委員 前岡 武津雄

久保 學 山口 廣一郎

議会運営委員会

委員長長 前岡 武津雄

副委員長 山口 廣一郎

委員 久保 隆俊 藪本 英明

新宮周辺市町村圏広域組合議会

議員 久保 學

紀南環境衛生組合議会議員

前岡 武津雄 山口 廣一郎

後期高齢者医療広域連合議会議員

前岡 武津雄

国保運営委員

山口 廣一郎 藪本 英明

介護保険計画委員

山口 廣一郎 藪本 英明

長期総合計画策定委員

前岡 武津雄 山口 廣一郎

議会広報編集委員

山口 廣一郎 藪本 英明

**一般質問**  
**移住定住者の住宅対策は・・・**  
**小森ダム湖の浸水エリアの追加買収**  
**家屋の解体後は？**  
**山口 廣一郎**



**【質問】**村では村外から移住定住者を呼び込む施策を行っているが、村営住宅に空きがなく、村内で活用できる空き家が少ない状況である。住むところがないのに移住定住の促進というところに矛盾を感じる。空き家の所有者に対して積極的に賃貸または譲渡の交渉を行っているか？

**【答弁】**以前に空き家の調査を行ったところ空き家は110軒程度あり、また、住めるような空き家は30軒程度ありますが、お盆や正月に帰省するので、実際に移住者が使える空き家は2・3軒です。

空き家の所有者に対する賃貸・譲渡の意向については、毎年、固定資産税の通知に合わせて空き家の利用促進の案内、各種補助金制度のチラシを送付して、意向を調べています。

令和4年度に和歌山県の主導で空き家所有者への意向調査、空き家のデータベースの作成を予定しております。県と共同で空き家の洗い出しを行っていきます。(尾中地域事業課長)

**【答弁】**定住人口の確保、村内の住宅需要を考えると住宅の整備は積極的に進めていく必要があります。

しかし、1戸当たりの土地の造成、建築、維持修繕費等の高騰が続いていることから、村営住宅の建築のみをもって住宅対策とすることは、財政面においても効率的な運営とは言えず、新規の村営住宅建設については慎重に検討する必要があります。

そのため、既存の住宅の利活用及び村民の方の住宅取得の促進についても併せて検討する必要があると考えております。

(山口村長)

**【質問】**電源開発が小森ダム湖の浸水エリアを見直し、追加買収を行っている。家屋が解体され、閑散とした風景が目立っているが観光立村として進むべき村のイメージダウンにつながるのでは。村長は有効活用をお願いしたいことだが、今後も電源開発に対して、公園用地やウォーキングなどの遊歩道として活用できるように整備し景観保護を図るよう要望していくべきだと思うのだが。

**【答弁】**私の電源開発にお願いする考え方は、どのような回答になるか分かりませんが、当然あそこはもう宅地として使用できませんので、例えば桜やもみじを植えて景観づくりをしたいと考えており、今後要望を行っていきたいと考えております。

(山口村長)



**村を挙げて健康づくり**  
**「高血圧ゼロのまち**  
**プロジェクト始動！」**

12月11日、役場村長室において、NPO法人ヘルスプロモーションセンターと村は高血圧対策事業についての締結式を行い、議会からは久保隆俊議長が出席して覚書に署名しました。

村では高血圧ゼロのまちプロジェクトが始動し、村を挙げて高血圧対策に取り組んでいます。

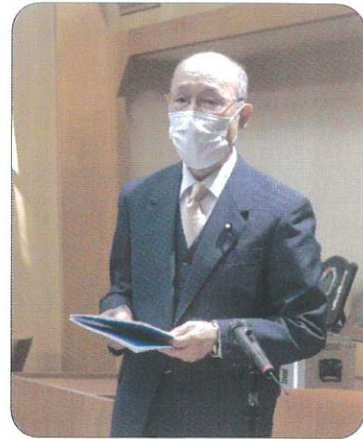
高血圧によって動脈硬化が促進されると脳梗塞や心筋梗塞などの大血管症を引き起こし寿命を縮めます。高血圧の原因の8割は、毎日の食生活や運動など環境によるものです。運動や食事と血圧の関係について学ぶ場に小中学生にも参加してもらい早期教育や家庭での意識向上を図ります。



## 一般質問

## 村の存続のため未来への投資を

前岡 武津雄



【質問】村の長期総合計画の策定に関する人口推計では10年後の人口は300人まで減少し、村として存続できなくなる恐れがある。若者が住宅を取得できる制度にして移住・定住促進を図る必要がある。

住民が増えたと国から交付される交付税額が増加し、また新築住宅が建築されると固定資産税の増収となる。

今後、住宅が新築され人口が増えたと財政面でどのような影響があるかを検証して、住宅取得補助などの額に反映させてはどうか？

【答弁】全国的な人口減少、高齢化が進む中、単に人口を増やすということを目標にするのではなく、村民が生き生きと暮ら

し、生活の満足度を上げていくことで、結果的に人口の増加につながるものと考えています。

快適で安全な村づくりという基本目標のもと、住環境の整備に力を入れていきたい。

現在、住宅関係の補助金として、住宅利活用促進のために住宅取得補助金、空き家改修補助金、地元産木材の利用促進のための木造住宅推進事業補助金の3つの制度があります。

住宅取得補助金、空き家改修補助金は、平成30年度に子ども1人当たり加算が100万円から25万円に減額となりました。

活用実績ですが、平成30年度までに8世帯27人、30年度以降、5世帯10名が活用し、総額2千138万円、合計13世帯37名の定住に結びついております。

補助金を活用した定住施策は、新規に住宅を建設する場合と比較すると財政面での負担は非常に小さく、かつ多数の住宅の利活用を進めることができ、定住促進、空き家対策として非常に効果的な効率的な方法で、交付税や住民税、固定資産税といっ

た村の収入の増加に直結します。一方で、人口が増えることによる相応の支出も増えるため、収支の一面だけで判断するのではなく、村の財政状況を踏まえて補助内容等については総合的に検証していく必要があります。

(尾中地域事業課長)

【質問】村では子育て世帯に対して支援を行っているが、まだまだ不十分な面があるので、低年齢の保育などの環境を整え、共働きできる環境を支援することと併せて、もう少し住宅取得の補助率を上げると、夫婦共働きであれば、村内で家を持って暮らせるのではないかと？

また、村には宅地が少なく、ダムの浸水エリアの増加、国道改良による宅地の減少により住宅を建てる場所が無くなっている。宅地造成を村で実施し、住宅取得を考える人に、低価格で宅地を提供し、若い世帯に対して住宅建設を促進するべきだと考える。

定住促進に関する制度としては、住宅取得補助金ほか、家賃補助や各種祝い金を初めとする若者定住促進条例等広い分野の施策を実施しています。これらの施策を整理し、今後長期総合計画策定により効率的、効果的

な施策の立案に取り組んでいきたいと考えております。

(尾中地域事業課長)

住宅用地の確保については、用地は村内に点在しています。その用地を村が分譲地として確保するとなると、公共事業として最低でも県の公示価格で買い上げる必要があります。さらに公共事業により造成する必要があります。仮に宅地の分譲となると不動産業者の協力がないと村内外に周知にいくと思われれます。

移住定住につきましても、働く場所の確保、生活環境の確保など多くの課題があります。現行の補助金制度の在り方と併せて議論させていただきたい。

(山口村長)

【前岡議員の提案】村内に住めない空き家と買収された空き地が多いので、若い人に家を建てようという気持ちを持つてもらえれば村の景観も変えていけるのではないかと。

10年後に人口が300人になっても、学校があり元気な子供の声が聞こえる村を残すために、地域振興事業が民営化された今こそ、ふるさと納税の基金を活用し未来への投資をする必要があるのではないかと。

# 一般質問

## 持続可能な村にする方針は？ 役場のネット環境のセキュリティ 対策は十分か？

数本 英明



【質問】持続可能な村にするために現在長期総合計画を策定中ですが、10年先を見据え、財政面の裏付けはあるのか。各種補助制度のブラッシュアップが必要で、子育て世帯は安心して共働きができる保育環境整備、高齢者世帯では安心して暮らせる医療、介護環境整備などが必要です。各分野でパブリックコメントを募集してはどうか。

【答弁】現在策定中の長期計画や、各種計画の作成には必要に応じてアンケートや関係団体へのヒアリングで、現場の生の声の収集に努めています。政策や計画の立案には現場の声を重視し、合理的な根拠、また適切な目標値の設定やそ

の評価が必要で。国、県の動向、各課所管の事業計画のほか各区からの要望などをもとに、財政的な見直しも含めて、各種補助事業等の整理にも取り組んでいきます。村民を対象にしたパブリックコメントの実施も含め検討します。で、議員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。

和歌山県は、今のところはもう合併はないという方針ですが、村の人口減少を緩やかにするために定住促進を進めていきたい。ただし、人口減少の中でどこかのお世話にならざるを得ない状況もあり、そのための財源確保のためふるさと納税の基金を準備しておきます。  
(山口村長)

【質問】全国的な問題として、地方では人口減少が続いており、それに伴い国会議員の定数も削減される方向で、地方の切り捨ての様にも思える。村の将来についてどのような考えを持っているか？  
近隣の町村、g7などの小さな自治体が連携して、国に対して要望を行うなど、何か取り組みができないか？

【答弁】衆議院の小選挙区は全国で10増10減の案があり、国会議員の中にも地方の声が国に届かないという声もあります。和歌山県にとつて深刻な問題ですので国会議員の方々に頑張っていたきたい。小さな村のg7はコロナの影響で2年開催がされていませんが、今年も東京の大田区と協議し、大田区の方から何らかの協力ができると話がありました。

村は今後、奥瀬Ⅲ期の完成、アフターコロナの取り組みとしてアウトドアを中心にした体験型、滞在型の観光を目指します。北山村と下北山村、上北山村の3村で連携し方向性を共有し、互いの村の体験可能な資源を活用します。観光資源として七色ダム下流域の自然再生事業への取り組みを行い、熊野市との連携を視野に入れて進めていきます。

交流関係としては村の児童生徒が太地町で鯨との触れ合い体験を行い、また太地町の児童がじゃばらの収穫体験を行いました。太地町とは役場や社協の職員の交流も進めていき、さらにお互いの住民同士の交流も検討しております。太地町とは教育、福祉、行政全般の交流を通じて絆を深めていきたいとの考えで太地町長と話を進めていきます。  
(山口村長)

【質問】徳島県つるぎ町の病院でウイルスによってデータが盗まれランサムウェア攻撃を受けたとの記事があったが、村のクラウドサービスのセキュリティ対策は大丈夫か？

【答弁】役場の業務システムのセキュリティ対策は、クラウドサービスを利用しネットワーク自体が専用回線でセキュリティが強化されており、サイバー攻撃に対しては大丈夫です。

国や県などからのメール受信等を行うシステムは通称LGWANという回線を利用し、官庁等以外の民間や一般住民からのメールの添付ファイルは引きはがされて、そのパソコンでは見えないという形になっております。引きはがされた添付ファイルは和歌山県のシステムやウイルスソフト等でセキュリティを強化された端末で扱いますので強化されています。

ただ、システムを使うのは人間で、使い方によっては不正ファイル等がUSBを介して侵入する形もありますので、セキュリティの研修等も毎年行っています。  
(中森総務課長)

議会日誌

11月(霜月 しもつき)

- 9日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)
- 10日 東牟婁郡町村議会議長会臨時総会 (那智勝浦町役場)
- 25日 26日 国会議員への要望活動 (東京都)

12月(師走 しわす・しはす)

- 2日 株式会社じゃばらいず北山取締役会 (じゃばらいず北山会議室)
- 10日 議会運営委員会 (村民会館会議室)
- 11日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)
- 16日 健康づくりに関する締結式 (役場)
- 20日 23日 全員協議会 (村民会館会議室)
- 24日 20日 23日 12月定例会 (役場)

1月(睦月 むつき)

- 14日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)

2月の予定

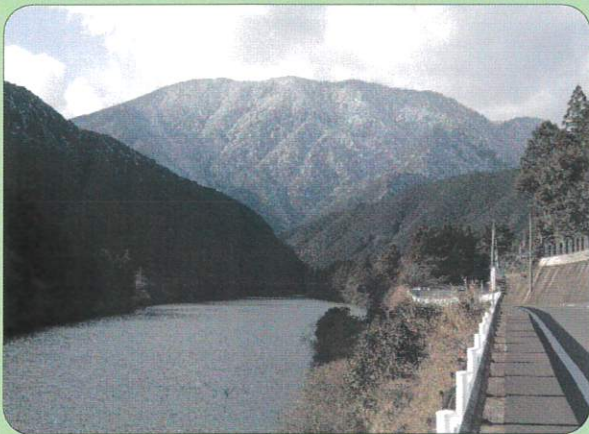
- 2日 和歌山県町村議会議長会 臨時総会 (和歌山市)
- 15日 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会 (和歌山市)
- 18日 新宮周辺市町村広域圏事務組合議会 (新宮市)
- 21日 紀南環境衛生施設事務組合議会 (新宮市)
- 10日 総務建設常任委員会 (役場)

四季折々の村の風景

今回の議会だよりの表紙には雲海の写真を使用しました。村では秋から春にかけての早朝、霧がよく発生します。そんな時に林道を上がってみると、きれいな雲海の景色が見られます。一度早起きして、パンやコーヒーを持って見に行ってみてはいかがですか。年末から冷え込みが厳しく、雪が降ることもありました。西の峰がうっすらと白くなり、きれいな景色となりました。村に四季折々の素晴らしい風景がたくさんあり、コロナ禍で旅行などができない中で、村の風景をご紹介しますので、今後とも議会だよりをよろしくお願いたします。

議会広報委員

山口 廣一郎  
藪本 英明



西の峰の雪景色

議員のわんざいじ

新型コロナウイルスの影響により、まだまだ不要不急の外出ができませんに毎日を通じていることと思いますので、ちょっとした会話の中の遊びとしてフルーツを使った性格診断をご紹介します。

「さて、問題です。  
あなたは、どのフルーツが好きですか？」

- リンゴを選んだ人は・・・クールな方 (理由・リンゴは冷たい所で取れるから)
- みかんを選んだ人は・・・心の温かい方 (理由・みかんは暖かい所で取れるから)
- ぶどうを選んだ人は・・・浮気的な方 (理由・色々な所にツルをのぼす)
- 梨を選んだ人は・・・しつこい方 (理由・梨の汁はベタベタしているから)
- 柿を選んだ人は・・・二重人格な方 (理由・渋いのと甘いのがあるから)
- さくらんぼを選んだ人は・・・寂しがりやな方 (理由・2つがセットになっているから)
- いちごを選んだ人は・・・小言が激しい方 (理由・いちごは種がブツブツしている)
- すいかを選んだ人は・・・お話上手な方 (理由・すいかは種が多いから)
- バナナを選んだ人は・・・おちよこちよい (理由・バナナの皮ですべるから)
- メロンを選んだ人は・・・ほれっぽい方 (理由・メロメロになるから)

皆様、どのタイプの性格でしたか？  
ご家族やご近所の方など身近な人と三密に注意してお楽しみください。

北山村議会議長 久保 學